

7号(1) 様式記載例 表面

(労災指定外の医療機関にかかった場合などの請求)

(通勤災害は16号)

■ 様式第7号(1) 表面 労働者災害補償保険
 療養費請求書
 療養補償給付及び医療費給付の請求書(同)

※ 7号様式は5種類あります。

※ 振込種別 ①普通口座 ②薬局用 ③柔道整復師用 ④はりきゅう用 ⑤訪問看護用

③ 労働保険 ④ 労働者の性別 ⑤ 労働者の生年月日 ⑥ 傷病又は発症年月日 ⑦ 傷病又は発症年月日 ⑧ 傷病又は発症年月日 ⑨ 傷病又は発症年月日 ⑩ 傷病又は発症年月日 ⑪ 傷病又は発症年月日 ⑫ 傷病又は発症年月日 ⑬ 傷病又は発症年月日 ⑭ 傷病又は発症年月日 ⑮ 傷病又は発症年月日 ⑯ 傷病又は発症年月日 ⑰ 傷病又は発症年月日 ⑱ 傷病又は発症年月日 ⑲ 傷病又は発症年月日 ⑳ 傷病又は発症年月日 ㉑ 傷病又は発症年月日 ㉒ 傷病又は発症年月日 ㉓ 傷病又は発症年月日 ㉔ 傷病又は発症年月日 ㉕ 傷病又は発症年月日 ㉖ 傷病又は発症年月日 ㉗ 傷病又は発症年月日 ㉘ 傷病又は発症年月日 ㉙ 傷病又は発症年月日 ㉚ 傷病又は発症年月日 ㉛ 傷病又は発症年月日 ㉜ 傷病又は発症年月日 ㉝ 傷病又は発症年月日 ㉞ 傷病又は発症年月日 ㉟ 傷病又は発症年月日 ㊱ 傷病又は発症年月日 ㊲ 傷病又は発症年月日 ㊳ 傷病又は発症年月日 ㊴ 傷病又は発症年月日 ㊵ 傷病又は発症年月日 ㊶ 傷病又は発症年月日 ㊷ 傷病又は発症年月日 ㊸ 傷病又は発症年月日 ㊹ 傷病又は発症年月日 ㊺ 傷病又は発症年月日 ㊻ 傷病又は発症年月日 ㊼ 傷病又は発症年月日 ㊽ 傷病又は発症年月日 ㊾ 傷病又は発症年月日 ㊿ 傷病又は発症年月日

⑩ 労働者の氏名 厚労 五郎 (〇〇歳) 職種 大工

⑪ 労働者の住所 ⑫ 郵便番号 ⑬ 〇〇県〇〇市〇〇町△△

⑭ 振込先 ⑮ 振込先名 ⑯ 振込先住所 ⑰ 振込先口座番号

⑱ 事業所の名称 〇〇建設 ⑲ 事業場の所在地 〇〇市〇〇町△-□ ⑳ 事業主の氏名 日本 次郎

㉑ 療養の内容 (イ)期間 年 月 日から 年 月 日まで 日数 診療日数 日

㉒ 療養の費用を請求する場合、療養内容や傷病名などについて医師の証明をもらう必要があります。病院に依頼し、この欄に医師の証明をもらってから労働基準監督署に提出します。※自分で記入したり訂正したりしてはいけません。

㉓ 療養の給付を受けなかった理由 ㉔ 療養に要した費用の額 (合計) ㉕ 療養期間の初日 ㉖ 療養期間の末日 ㉗ 療養実日数 ㉘ 転付事由

⑳ 請求人の住所 〇〇県〇〇市〇〇町△△ (方) 請求人の氏名 厚労 五郎 監督長 殿

様式第7号(1)療養費・コルセット等装具・診断書料等の請求の他に、(2)薬局用・(3)柔道整復師用・(4)はりきゅう用・(5)訪問看護用があり、請求したいものによって様式が変わります。

振込先について記入

金融機関・支店名・口座番号(左詰め)記入。請求人本人の個人名義の口座を記入。取扱金融機関の詳細等は労基署へお問い合わせください。

事業所の証明

医師の証明欄

診察を行った医師または歯科医師の証明を受けて下さい。

領収証添付

- ・ 近くに労災指定病院がなかったため
- ・ コルセットを作ったため
- ・ 休日で行きたい病院に行けなかったため
- ・ 緊急的に受診したため
- ・ 間違っ健康保険で受診してしまったためなどの理由を記入。

- 7号の1 **療養費** 医師の証明と領収証添付
- 診断書料** 医師の証明と領収証添付
- コルセット** 医師の証明と装着証明・診断書添付と領収証添付
- 移送費・看護料 医師の証明他(労基署によっては、請求書のほか、交通手段や経路を示す内訳書などの添付が必要になる場合があります。また、タクシー代などを請求する場合は、領収証も必要になります。詳細は労基署へお問い合わせ下さい。)
- 7号の2 **薬局用** 医師の証明と薬剤師の証明の両方が必要・領収証添付
- 7号の3 **柔道整復師用** 整骨院などで柔道整復師による施術を受けたときに、費用を請求するための用紙。
「委任状」という欄が設けられており、労災指定を受けている整骨院であれば、柔道整復師を代理人として委任することで、実質費用負担なく施術を受けることが可能。
- 7号の4 **はりきゅう用** 鍼灸院などではり・きゅうやマッサージなどの施術を受けたときに、その費用を請求するための用紙。
「委任状」という欄が設けられており、労災指定を受けている鍼灸院などであれば、鍼灸師やマッサージ指圧師などを代理人として委任することで、実質費用負担なく施術を受けることが可能。
主治医による指示必要。 診断書などの書類の提出が別途必要になる場合があります。
- 7号の5 **訪問看護用** 訪問看護事業者から訪問看護を受け費用を支出したときに、その費用を請求するための用紙。
医師の証明と訪問看護事業者の証明が必要・領収証添付